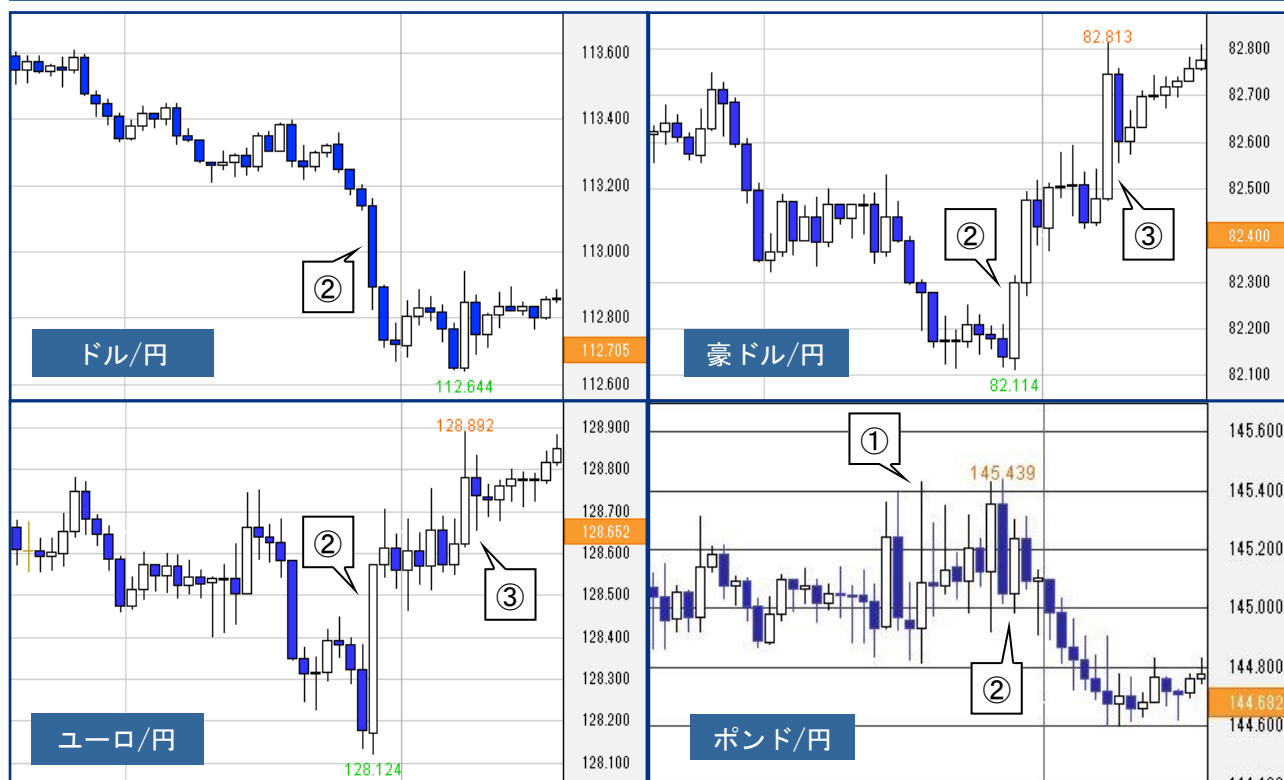


11月19日(月曜日)
ドル/円・豪ドル/円
ユーロ/円・ポンド/円

ドル/円、主要サポート下抜け

16日(金)の為替相場



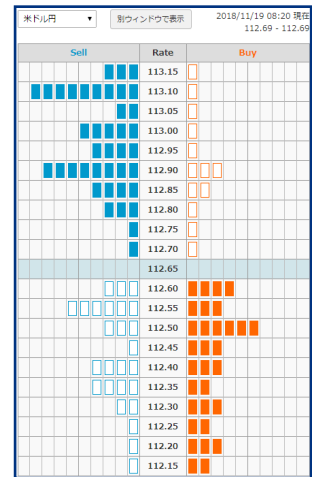
期間: 16日(金)午前7時10分~17日(土)午前6時55分 ※チャートは30分足(日本時間表示) 出所: 外為どっとコム

- ① 英国の欧州連合(EU)離脱=Brexit問題について、離脱推進派で辞任観測が浮上していたゴープ英環境相が閣内にとどまる見通しだと報じられると、Brexitに絡むメイ政権の混乱に対する懸念が和らぎポンドが買い戻される場面もあった。
- ② 米連邦準備制度理事会(FRB)のクラリダ副議長が、米政策金利は中立水準に近付いているとの認識を示し、「世界経済が減速しつつある事を示す一定の兆候がある」と発言。市場は、これをハト派的と受け止め、米長期金利が低下したのにつれてドル売りが強まった。なお、米10月鉱工業生産は前月比+0.1%にとどまり、予想(+0.2%)を下回った。一方、同設備稼働率は78.4%と、予想(78.2%)を上回った。ユーロ/円や豪ドル/円はユーロ/ドルや豪ドル/米ドルの上昇に支えられて反発したが、ポンド/円はメイ英首相の不信任案発動など、Brexitを巡る懸念が根強く、上値が重かった。
- ③ トランプ米大統領は「中国は合意成立を望み、対処する用意のある項目のリストを送ってきた。リストは広範囲にわたる。まだ受入可能なものではないが、ある時点で中国に関しては極めて上手くやれるだろう」と発言。これを受けて米中貿易摩擦問題への懸念が和らぎ、米国株が値を上げると豪ドル/円は82.80円台へと上昇した。ユーロ/円は、ユーロ/ポンド上昇の影響もあって128.80円台へ続伸した。

16日(金)の株・債券・商品市場

日経平均	豪ASX	上海総合	英FT	独DAX
21680.34 ▼123.28	5730.551 ▼5.467	2679.110 △10.940	7013.88 ▼24.13	11341 ▼12.67
NYダウ	日10年債	豪10年債	英10年債	独10年債
25413.22 △123.95	0.1040% ▼0.0050	2.678% ▼0.037	1.412% △0.039	0.367% △0.007
米2年債	米10年債	NY原油	NY金	
2.7998% ▼0.0541	3.0628% ▼0.0475	56.46 ±0.00	1223.00 △8.00	

外為注文情報(ドル/円)



本日の見通し

予想レンジ	ドル/円	ユーロ/円	豪ドル/円	ポンド/円
	112.200-113.200	128.100-129.400	82.000-83.000	144.000-145.500

【ドル/円】

16日のドル/円は、113円台を割り込んで下落。米連邦準備制度理事会(FRB)のクラリダ副議長が、世界的な景気減速の可能性に言及し、米金利は中立水準に近づいているとの認識を示した事などから米長期金利の低下とともにドルが売られた。その結果、ドル/円は日足一目均衡表の転換線や20日移動平均線などのサポートラインを相次いで下抜けた。今朝にはロウソク足が一目均衡表の雲の中に押し込まれており、下値余地は雲の下限(112.16円前後)まで広がったと考えられる。ただ、トランプ米大統領の発言などで米中貿易競争への懸念が和らぎ、16日の米国株が上昇した事はドル/円にとって支えとなる可能性がある。市場センチメントの悪化がなければ、円買い圧力は高まりにくいと見られ、112円台半ばでは押し目買い意欲が高まる事も考えられる。まずは、日本をはじめとするアジア株の動向が注目されよう。

執筆者: 神田

本日および明朝の注目イベント

※注目度が高い順に「◎」「○」「無印」で表示

日本時間での表示

日付	時間	注目度	経済指標、イベント等	前回発表	市場予想
11/19(月)	10:10		(日)日銀国債買入れオペ(1-3年、3-5年)	—	—
	12:30	○	(日)黒田日銀総裁、講演	—	—
	18:00		(ユーロ圏)9月経常収支	+239億EUR	—
	19:00		(ユーロ圏)9月建設支出(前月比)	-0.5%	—
	19:00		(ユーロ圏)9月建設支出(前年比)	+2.5%	—
	24:00		(米)11月NAHB住宅市場指数	68	67
	24:45		(米)ウィリアムズ・NY連銀総裁、講演	—	—
11/20(火)	09:30		(豪)RBA金融政策会合議事要旨公表	—	—

※発表時刻は予告なく変更される場合があります。また、予定一覧は信頼性の高いと思われる情報を元にまとめておりますが、内容の正確性を保証するものではありませんので事前にご留意くださいますようお願いいたします。

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総合研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご了承願います。

Copyright©2018Gaitame.com Research Institute Ltd. All Rights Reserved. www.gaitamesk.com